

堺市道路関連設備維持管理計画

(機械設備)

堺市 土木監理課

2026年3月

< 目 次 >

1. 計画の位置付け.....	-1-
2. 対象施設の現状.....	-1-
3. 計画期間	-4-
4. 維持管理の基本的な考え方	-5-
5. 対策の優先順位の考え方	-6-
6. 対策内容と実施時期	-6-

1. 計画の位置付け

本市では、インフラ長寿命化基本計画に基づき、「堺市公共施設等総合管理計画」を2016年8月に策定（2022年3月改訂）した。

本計画は、堺市公共施設等総合管理計画に基づき、道路関連設備の計画的な維持管理の方針を定めた「施設ごとの個別施設計画」であり、以下の通り位置付ける。

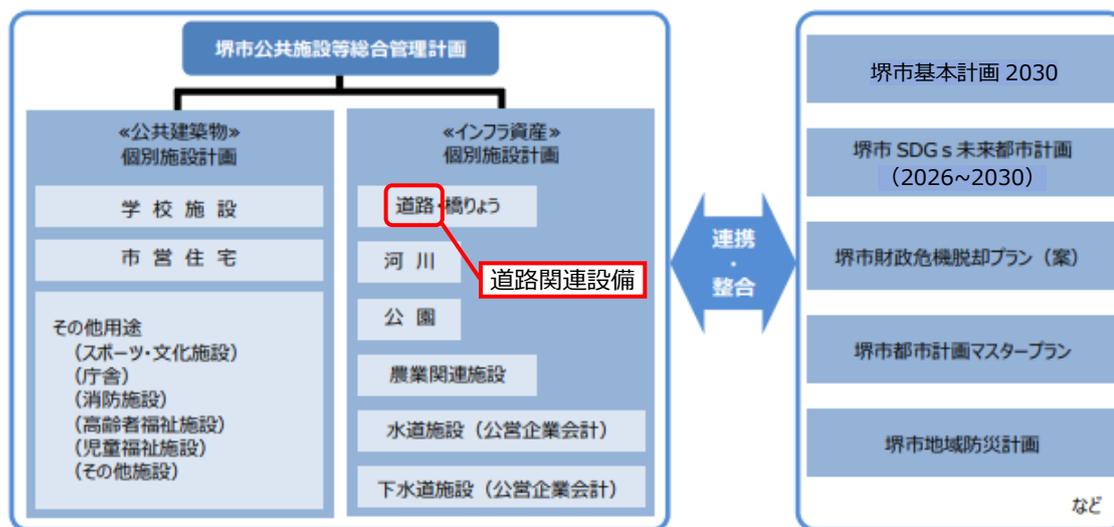


図-1 本計画の位置付け

2. 対象施設の現状

本計画の対象は、本市道路管理者が管理する昇降施設及び排水ポンプ施設とする。また、各施設には、エレベータ、エスカレータ、排水ポンプ以外に、受変電設備、自家発電設備等も含まれる。

設備の中には、設置から相当年数経過した施設も存在しており、また、10年後には設置から50年を経過する施設も存在する。

表-1 対象施設の役割等

施設	主な役割	主な関係法令
昇降施設	高齢者、障害者、ベビーカーを利用する方等が快適かつ円滑に移動をするための施設	道路法、建築基準法、交通バリアフリー法
排水ポンプ施設	周辺地盤より低く雨水が集まりやすい地下道等に設置し、降雨時に集まった雨水を強制排水するための施設	道路法

表-2 対象施設一覧（昇降施設）

対象施設		数量	設置年※	所管事務所	備考
大小路歩道橋エレベータ				西部	
エレベータ	油圧式	5基	1999		
受変電設備	-	1基	1999		
上野芝駅エレベータ	ロープ式	2基	2010	西部	
鳳駅エレベータ	ロープ式	2基	2009	西部	
白鷺駅エレベータ	ロープ式	3基	2010	北部	
北野田駅エレベータ	ロープ式	2基	2005	北部	
堺市駅エレベータ	ロープ式	1基	2015	北部	
泉ヶ丘駅エレベータ	油圧式	3基	1999	南部	
泉ヶ丘駅エスカレータ	-	1基	1999	南部	
くぬぎ橋エレベータ	ロープ式	1基	2023	南部	
梅・美木多駅エレベータ	ロープ式	2基	2025	南部	

※建設年が不明な施設については、関係道路の供用開始年次や、国土地理院が公開する航空写真を用いて推定を行うものとする。

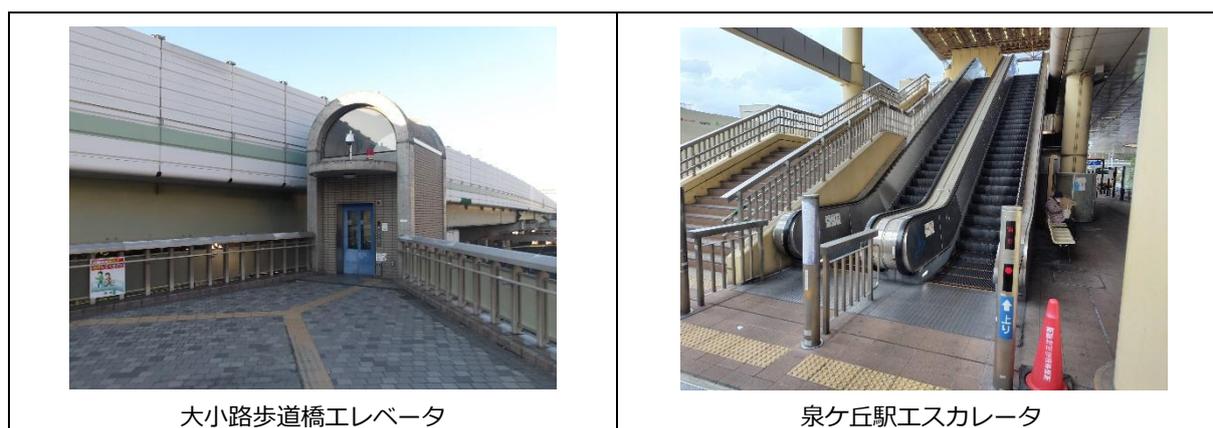


図-2 昇降施設の例

表-3 対象施設一覧（排水ポンプ施設）

対象施設	数量	設置年※	所管事務所	備考
鳳地下道排水ポンプ			西部	
排水ポンプφ200	3台	1997		
自家発電設備	1基	1997		
野代地下道排水ポンプ			西部	
排水ポンプφ150	3台	2008		
自家発電設備	1基	2008		
津久野町3丁排水ポンプ			西部	
排水ポンプφ250	2台	2022		
自家発電設備	1基	2022		
松屋高架橋貯留槽排水ポンプφ40	1台	1985	西部	
鳳中町地下歩道排水ポンプφ60	2台	1982	西部	
浜寺船尾町地下歩道排水ポンプφ100	1台	1987	西部	
中百舌鳥共同溝排水ポンプφ50	6台	1986	北部	
中百舌鳥地下道排水ポンプ			北部	
排水ポンプφ200	3台	1987		
自家発電設備	1基	1987		
金岡地下道排水ポンプ			北部	
排水ポンプφ250	3台	1996		
自家発電設備	1基	1996		
受変電設備	1基	1996		
府道泉大津美原線（新）道路排水ポンプφ250	2台	1991	北部	
白鷺地下道排水ポンプφ200	3台	2018	北部	
横枕調整池排水ポンプφ200	2台	2004	北部	

※建設年が不明な施設については、関係道路の供用開始年次や、国土地理院が公開する航空写真を用いて推定を行うものとする。



図-3 排水ポンプ施設の例

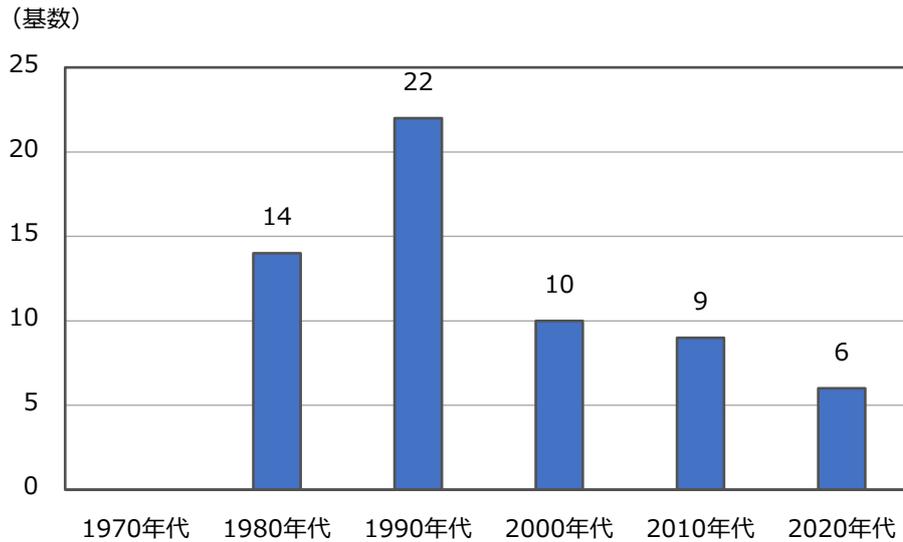


図-4 施設の設置年代における分布

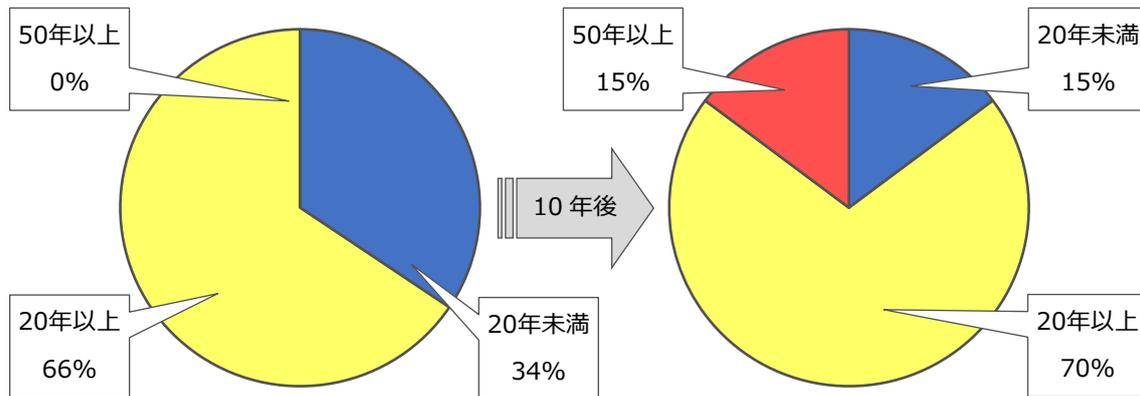


図-5 施設の設置からの経過年数 (左 : 2026 年、右 : 2036 年)

3. 計画期間

2026 年度から 2035 年度までの 10 年間を計画期間とする。ただし、計画期間内であっても、5 年ごとを目途に必要な応じて見直すものとする。

4. 維持管理の基本的な考え方

昇降施設及び排水ポンプ施設は、安全性や信頼性の確保が重要であり、損傷や経年劣化による不稼働は極力避けるべき施設と考えられる。

以上をふまえ、「予防保全」による管理を基本とし、定期点検や保守点検の結果、施設の特性（材料、使用環境、経過年数等）、重要度（施設の利用状況、不具合時の社会的影響度等）を考慮し、メンテナンスサイクルに従い、維持管理・更新費用の平準化に努める。

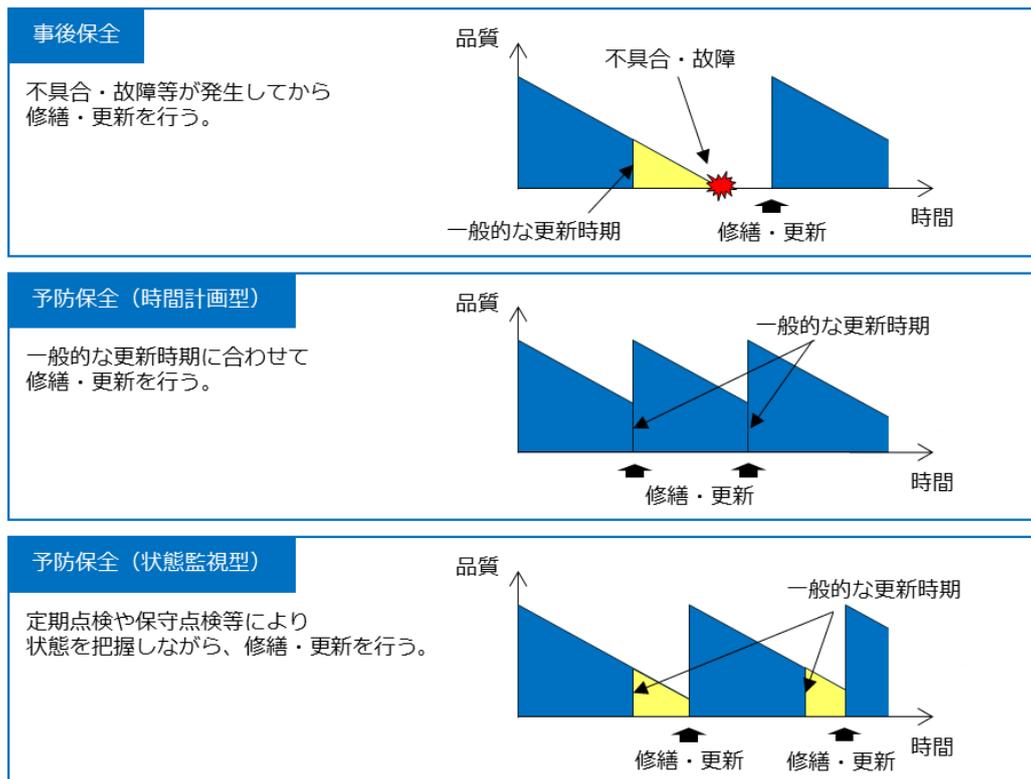


図-6 保全手法のイメージ

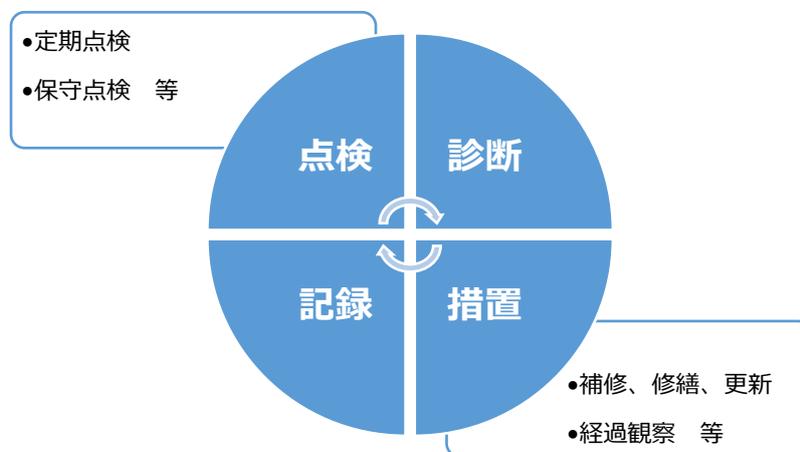


図-7 メンテナンスサイクル

表-4 施設故障時等のリスク

施設	考えられるリスク
昇降施設	長期の運転停止による高齢者、障害者、ベビーカーを利用する方等への影響、利用者の閉じ込め、人身事故
排水ポンプ施設	道路冠水による通行止め、道路冠水による車両等の水没

5. 対策の優先順位の考え方

昇降施設や排水ポンプ施設は様々な設備で構成されていることから、図-8のとおり、各設備の特性（重要度）を考慮する。また、更新時期が重なる場合は、更新費の平準化を図るため、施設の損傷状況や、路線の重要性、交通量等を考慮し、社会的影響が大きい箇所を優先する。

重要度	設備故障時の影響	更新の考え方
	道路通行等に大きな支障が生じる	故障を容認できない設備であり、故障を発生させないために耐用年数に応じた更新を行う
	道路通行等に影響を及ぼす	更新年数に応じた更新を基本とするが、施設の状態を考慮し更新を行う
	通行は継続的に可能であるが、効率的な運用に必要なもの	計画的な更新を行うが、予算の平準化を図るため、更新時期を調整する
	影響が小さい	故障発生時に対応する、または点検により更新が必要となった際には、予算の平準化を図るため、更新時期を調整する

図-8 設備の重要度及び更新の考え方

6. 対策内容と実施時期

以上をふまえ、対策内容と実施時期を別紙 1 の通り定める。なお、今後の点検の結果や情勢の変化等に臨機に対応し、適宜見直すこととする。

附則

この計画は、2026年4月1日から施行する。

道路関連設備（機械設備） 施設一覧表

対象施設	数量	設置年	内容	対策（予定）													概算費用 (百万円)		
				R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17						
昇降設備	大小路歩道橋エレベータ																		
	エレベータ	5基	1999	更新	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			500.0	
	受変電設備	1基	1999	更新					○									40.0	
	上野芝駅エレベータ	2基	2010																
	鳳駅エレベータ	2基	2009																
	白鷺駅エレベータ	3基	2010	部品交換	○														0.9
				更新						○									60.0
	北野田駅エレベータ	2基	2005	部品交換	○														0.2
				更新						○									90.0
	堺市駅エレベータ	1基	2015	更新													○		23.0
	泉ヶ丘駅エレベータ	3基	1999	部品交換		○	○	○			○	○	○	○	○	○			5.0
	泉ヶ丘駅エスカレータ	1基	1999	部品交換	○						○		○						7.0
	くぬぎ橋エレベータ	1基	2023	部品交換	○		○			○		○			○				1.0
	梅・美木多駅エレベータ	2基	2025	部品交換			○	○				○	○	○					2.0
排水ポンプ設備	鳳地下道排水ポンプ																		
	排水ポンプφ200	3台	1997																
	自家発電設備	1基	1997																
	野代地下道排水ポンプ																		
	排水ポンプφ150	3台	2008																
	自家発電設備	1基	2008																
	津久野町3丁排水ポンプ																		
	排水ポンプφ250	2台	2022																
	自家発電設備	1基	2022																
	松屋高架橋貯留槽排水ポンプφ40	1台	1985																
	鳳中町地下歩道排水ポンプφ60	2台	1982																
	浜寺船尾町地下歩道排水ポンプφ100	1台	1987																
	中百舌鳥共同溝排水ポンプφ50	6台	1986	更新		○													1.5
	中百舌鳥地下道排水ポンプ																		
	排水ポンプφ200	3台	1987	更新			○												15.0
	自家発電設備	1基	1987	部品交換		○													1.0
	金岡地下道排水ポンプ																		
	排水ポンプφ250	3台	1996	部品交換						○									1.0
	自家発電設備	1基	1996	部品交換						○									1.0
	受変電設備	1基	1996	部品交換						○									1.0
府道泉大津美原線（新）道路排水ポンプφ250	2台	1991	部品交換							○								1.0	
白鷺地下道排水ポンプφ200	3台	2018																	
横枕調整池排水ポンプφ200	2台	2004	部品交換												○			1.0	

○：部品の交換や更新等の対策を行う（予定）